

川崎市市民ミュージアム資料等評価懇談会（美術・文芸部門）会議録（摘録）

1 日 時 令和7年11月18日（火） 13時00分から

2 場 所 川崎市役所本庁舎1階復元棟102会議室

3 出席者

（1）委員 小倉委員、島村委員

（2）事務局 川崎市市民ミュージアム
古泉担当課長、山崎担当係長、前崎職員

4 次 第 1 開会
2 懇談会概要説明
3 今回収集を予定している作品について
4 意見聴取（収集作品の評価額などについて）
5 閉会

5 公開・非公開の別 公開

6 傍聴者 0名

（次第一） 開会

（会議進行等説明）

（次第二） 懇談会概要説明、委員紹介

（資料1、2-1、2-2について説明）

（次第三） 今回収集を予定している作品について

（資料3-1、3-2について説明）

（次第四） 意見聴取（収集作品の評価額などについて）

事務局

小倉委員、島村委員より、今回寄贈による収集予定の作品2点についてあらかじめ個々の評価額をいただいております。

「富貴花」については両委員の評価額の平均である600万円を作品の評価額とさせていただきたいと存じますが、算定額の理由等をお聞かせいただけますでしょうか。

小倉委員

直近のデパートにおける同じサイズ、花を題材とした大矢先生の絵についての発表価格を参考にしています。

事務局

島村委員はいかがでしょうか。

島村委員

小倉委員と同様です。発表価格を参考価格と考えます。

事務局

次に「令和の春」については両委員の評価額の平均である500万円を作品の評価額とさせていただきたいと存じますが、算定額の理由等をお聞かせいただけますでしょうか。「富貴花」と同様の考え方になりますでしょうか。

小倉委員、島村委員

「富貴花」と同様です。

事務局

発表価格とは、どのようなものでしょうか。

小倉委員

発表価格は、絵の定価のようなものです。

事務局

それでは、今回収集を予定している作品2点につき、両委員の評価額の平均を各作品の評価額とさせていただき、後日、資料等収集懇談会に諮りまして収集の有無を決定してまいります。

(次第一五) 閉会